

令和元年度9月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
指定管理者制度に基づき指定管理者に委託する鳥取市青谷町高齢者生活福祉センターの管理運営費	長寿社会課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
80,610	令和2年度～6年度					80,610

【事業の目的】

地方自治法第244条の2第3項、鳥取市青谷町高齢者生活福祉センターの設置及び管理に関する条例及び鳥取市公の施設に係る指定管理者の指定の手続き等に関する条例の規定に基づき指定管理者制度を導入することで、民間事業者等の創意と工夫に基づいた鳥取市青谷町高齢者生活福祉センターの運営における質的向上と効率化を図る。

【事業の内容】

鳥取市青谷町高齢者生活福祉センターの施設及び設備の維持管理に関する業務の他、自立した生活に不安があると認められる高齢者に対する住居の提供、各種の相談及び助言、緊急時の対応、その他高齢者等の福祉の増進に繋がると認められる事業を実施する。

【これまでの関連する取組み】

平成30年度から2年間指定管理者制度により施設の維持管理、運営を委託し、高齢者福祉サービスを提供した。

現指定管理者	社会福祉法人鳥取市社会福祉協議会(指名指定)
前回債務負担額	平成30年度～令和元年度 29,488千円 …①
指定管理料	平成30年度 14,740千円
	令和元年度 14,883千円 計29,623千円 …②
	※①と②の差額135千円(消費税率10%改定分)は、令和元年度当初予算で措置

【今後の取組み】

9月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは次のとおり。

1. 指定管理者選考委員会を開催し、指定管理者候補者を選定。
2. 12月議会で指定管理者の指定議決。
3. 12月議会議決後、指定管理者の指定及び告示。
4. 3月中に基本協定書の締結。
5. 4月1日より管理開始。